

**算数**

**名前** \_\_\_\_\_

丸つけ・直しまでやった場合は日付を記入。やれなかったものには×をつけよう。

基本メニュー (☆☆☆) 全員が必ずやるべきもの	日付
① 第33回 復習用「復習8」の前の復習	
② 第33回 復習用「復習8」の総合演習A問題	
③ 第33回 復習用「復習8」の【宿題】〈練習編〉	
④ 4年基礎力養成問題9・10月号 日付にあわせて1日1ページ	

応用メニュー (☆☆) 余裕があればやるもの(Gクラスは必須)	日付
① 第33回 復習用「復習8」の総合演習B問題 (授業で解いた問題は☆☆☆)	
② 第33回 復習用「復習8」の【宿題】〈挑戦編〉	
③ Gラボ算数(入試問題に挑戦) 下記QRコードの入試問題	

応用③は概ね今回の単元に対応しています。できれば問題を見たら再生を中断し、紙やノートに解いてから視聴してください。

**入試問題動画QRコード**



**授業動画について**

内部生限定で、4年生のレギュラー授業のうち、導入・基本例題・応用例題の動画を、一定期間配信いたします。欠席時や、復習の際に分からなくなった場合、あるいは応用例題を授業で扱わなかったけれどチャレンジしたい場合にご活用ください。

本動画は、限定公開としておりますので、レギュラー生のみ利用できるものである点にご留意ください。内部生用ページ(<https://labo-g.net/grade-2027>)からご視聴ください。

**担当からの連絡**

今回は「復習8」でした。

A問題は、まず作図をできるようにしておきましょう。作図をする際には、「どこが直線部分で、どこが曲線部分なのか」、「どの点は通らなければならないか」、「直角マークをつける場所」をしっかりと考えられるようにしましょう。

その上で、回転移動であれば中心の移動距離および図形が通過した部分の面積、切断であれば小さいほうの体積(前回の復習2のような問題)は求められるようにしておきましょう。

B問題は、授業で扱ったものについては家庭でも取り組んでみましょう。1は計算が大変ですが、第30回の基本例題でも扱っている図形なので、(大きなおうぎ形から小さなおうぎ形を引くという)方針を思い出しましょう。

**G模試範囲について**

算数は第24回～第33回が試験範囲となります。

※夏期講習内容が3割程度、まとめテスト後の内容が7割程度